

基本目標Ⅱ 子どもの健やかな成長・発達を支える

- (1) 子どものこころとからだの健康づくり
- (2) 食育の推進
- (3) 成長・発達に応じた切れ目のない支援
- (4) 多様な保育の充実

実績報告書

事業番号 2101	平日夜間小児初期救急診療事業
担当課：健康推進課	計画掲載ページ：55 事業区分：新規

1 令和4年度事業実績

(1) 事業実績

医療機関が休診となる平日の診療時間終了後から深夜まで（19：45-22：45）の時間における小児の初期救急患者に対して、初期救急診療事業を実施することにより、小児初期救急医療体制を確保し、小児医療と子育て支援の充実を図った。

(2) 主な経費

令和4年度小児初期救急平日夜間診療事業補助金 3,659,000.円

2 達成状況

(1) 事業全体

評価（5段階）
4：達成した

【評価段階の説明】

5	計画以上に達成した	2	あまり達成できていない
4	達成した	1	達成していない
3	ある程度達成した		

(2) 着眼点別

着 眼 点	評 価 （5段階）
支援の質の向上	4：達成した
量的拡充	4：達成した
区民や地域等との協働	4：達成した
区民ニーズに沿った事業運営	4：達成した
安心・安全の確保	4：達成した
社会・経済、制度変更等への対応	4：達成した

(3) 評価の理由

平日夜間小児初期救急診療事業を実施する小児初期救急医療体制を確保し、地域における小児医療と子育て支援の充実につながったため。

3 令和5年度の事業実施内容や改善点等

令和5年度も引き続き継続して実施する。

4 今後の課題や事業の方向性

一般の小児科医療機関が休診となる時間帯にも、子どもたちが安心して受診できる体制を引き続き整え、その体制を広く周知していくことで、子育てにかかる保護者の不安感を少しでも軽減するよう支援する。

5 コロナの影響・課題

(1) 実施状況

評価（3段階）	A：予定とおり実施した
---------	-------------

(2) 浮彫となった課題等

特になし

実績報告書

事業番号 2102	新生児聴覚検査		
担当課： 保健予防課・碑文谷保健センター	計画掲載ページ： 55	事業区分：	新規

1 令和4年度事業実績

(1) 事業実績

聴覚障害の早期発見・早期療育を図るため、全ての新生児を対象として新生児聴覚検査費用の一部（上限3,000円）を助成している。
 出産した病院などの検査実施医療機関において受診票を使って検査を受けることで、費用の一部を助成する。受診票は、妊娠届を提出した時に母子健康手帳とともに交付している。

(2) 主な経費

新生児聴覚検査委託料
 （内、里帰り出産に伴う費用償還払い分）
 1,869件 5,596,040円
 （ 331件 991,040円）

2 達成状況

(1) 事業全体

評価（5段階）
4：達成した

【評価段階の説明】

5	計画以上に達成した	2	あまり達成できていない
4	達成した	1	達成していない
3	ある程度達成した		

(2) 着眼点別

着 眼 点	評 価 （5段階）
支援の質の向上	4：達成した
量的拡充	4：達成した
区民や地域等との協働	4：達成した
区民ニーズに沿った事業運営	4：達成した
安心・安全の確保	4：達成した
社会・経済、制度変更等への対応	4：達成した

(3) 評価の理由

妊娠届出及び妊婦面接時に、新生児聴覚検査の重要性を周知するとともに受診勧奨を徹底することができた。

3 令和5年度の事業実施内容や改善点等

継続して実施する。

4 今後の課題や事業の方向性

受診率の向上に向けて、引き続き受診勧奨を行うとともに、聴覚障害の早期発見・早期療育が行えるよう保護者に対して適切な保健指導等を実施していく。

5 コロナの影響・課題

(1) 実施状況

評価（3段階）	A：予定とおり実施した
---------	-------------

(2) 浮彫となった課題等

特になし。

実績報告書

事業番号 2201	食育レシピ本を通じた食育の推進
担当課： 学校運営課	計画掲載ページ： 60 事業区分： 新規

1 令和4年度事業実績

(1) 事業実績

区内書店8か所、目黒区立体育館、区政情報コーナー、学校運営課窓口を通じて販売を行った。[令和4年度販売実績161冊（平成27年度からの累計販売実績4,711冊）]

(2) 主な経費

令和4年度については作成実績がないため、経費は0円。
 (作成実績 平成27年度 3,000冊、平成28年度3,000冊 計6,000冊)

2 達成状況

(1) 事業全体

評価（5段階）
3：ある程度達成した

【評価段階の説明】			
5	計画以上に達成した	2	あまり達成できていない
4	達成した	1	達成していない
3	ある程度達成した		

(2) 着眼点別

着 眼 点	評 価 （5段階）
支援の質の向上	3：ある程度達成した
量的拡充	3：ある程度達成した
区民や地域等との協働	3：ある程度達成した
区民ニーズに沿った事業運営	3：ある程度達成した
安心・安全の確保	3：ある程度達成した
社会・経済、制度変更等への対応	3：ある程度達成した

(3) 評価の理由

学校が開催する学校給食運営協議会において、PTA役員の代表と接する際に、レシピ本を紹介し販売促進に努めた。

3 令和5年度の事業実施内容や改善点等

継続して実施する

4 今後の課題や事業の方向性

特になし

5 コロナの影響・課題

(1) 実施状況

評価（3段階）	A：予定とおり実施した
---------	-------------

(2) 浮彫となった課題等

特になし。

実績報告書

事業番号 2301	発達障害支援事業
担当課： 障害者支援課	計画掲載ページ： 64
	事業区分： 新規

1 令和4年度事業実績

(1) 事業実績

相談受付 805件 (うちリモート面談44件)
当事者支援活動 28回、63人
家族支援活動 5回、46人
啓発事業 (支援者向け) 11回、515人
職員研修 14回、12人

(2) 主な経費

発達支援事業委託 23,831,359円
発達支援相談報償費 38,040円

2 達成状況

(1) 事業全体

評価 (5段階)
3: ある程度達成した

【評価段階の説明】

5	計画以上に達成した	2	あまり達成できていない
4	達成した	1	達成していない
3	ある程度達成した		

(2) 着眼点別

着 眼 点	評 価 (5段階)
支援の質の向上	3: ある程度達成した
量的拡充	4: 達成した
区民や地域等との協働	3: ある程度達成した
区民ニーズに沿った事業運営	3: ある程度達成した
安心・安全の確保	4: 達成した
社会・経済、制度変更等への対応	4: 達成した

(3) 評価の理由

<p>相談件数が、前年度比165件増加した。 また、当事者支援について、グループ活動の周知や内容の工夫を図るとともに、新たに居場所活動を開始し、支援の充実を図った。その結果、当事者支援の参加者数が昨年度よりも21人増加した。</p>

3 令和5年度の事業実施内容や改善点等

<p>家庭訪問、巡回訪問など、要請に応じて当事者宅、施設等に出向いて相談を受けるアウトリーチ支援を新たに開始する。</p>

4 今後の課題や事業の方向性

<p>関係機関との連携をより一層強化することにより、相談支援の強化及び事業の周知を図る。</p>
--

5 コロナの影響・課題

(1) 実施状況

評価 (3段階)	A: 予定とおり実施した
----------	--------------

(2) 浮彫となった課題等

<p>特になし</p>

実績報告書

事業番号 2302	重症心身障害児通所支援事業
担当課： 障害者支援課	計画掲載ページ： 64 事業区分： 新規

1 令和4年度事業実績

(1) 事業実績

重症心身障害児に対し、児童福祉法に基づく児童発達支援及び放課後等デイサービス事業を実施した。(○児童発達支援：登録者数5名、利用延人数19名、利用延日数85日。○放課後等デイサービス：登録者数15名、利用延人数135人、利用延日数601日。)

(2) 主な経費

委託料 48,172,120円
補助及び交付金 550,590円

2 達成状況

(1) 事業全体

評価 (5段階)
4：達成した

【評価段階の説明】

5	計画以上に達成した	2	あまり達成できていない
4	達成した	1	達成していない
3	ある程度達成した		

(2) 着眼点別

着 眼 点	評 価 (5段階)
支援の質の向上	3：ある程度達成した
量的拡充	4：達成した
区民や地域等との協働	4：達成した
区民ニーズに沿った事業運営	4：達成した
安心・安全の確保	4：達成した
社会・経済、制度変更等への対応	4：達成した

(3) 評価の理由

児童発達支援は利用延人数及び利用日数が増加したが、放課後等デイサービスは利用延人数及び利用日数共に減少した。
保護者からの自己評価に於いて、「環境・体制整備」や「適切な支援の提供」、「満足度」など概ね高評価を得ている。

3 令和5年度の事業実施内容や改善点等

児童発達支援及び放課後等デイサービスを安全安心に配慮し、着実に継続実施する。
送迎車に安全装置の設置や、土曜日開設の試行的実施について具体的な検討を行う。

4 今後の課題や事業の方向性

地域における支援充実の観点から、一層の医療的ケア児受け入れ事業者との連携促進と、内容の拡充としてICTを利用した個別の状態に合わせた療育を模索する。

5 コロナの影響・課題

(1) 実施状況

評価 (3段階)	A：予定とおり実施した
----------	-------------

(2) 浮彫となった課題等

特になし

実績報告書

事業番号 2303	保護者への早期からの就学情報提供と就学相談	
担当課： 教育支援課	計画掲載ページ： 64	事業区分： 拡充

1 令和4年度事業実績

(1) 事業実績

保護者が理解しやすいよう、視覚的に分かりやすく就学相談パンフレット等を改訂して、配布及びホームページでの公開を行った。
また、就学相談に係る案内を幼稚園・保育園等の保護者へ配布し、さらに保護者を対象とした就学相談説明会をオンラインで開催し、理解啓発を図った。

(2) 主な経費

事業予算の中で検討した。

2 達成状況

(1) 事業全体

評価（5段階）
3：ある程度達成した

【評価段階の説明】

5	計画以上に達成した	2	あまり達成できていない
4	達成した	1	達成していない
3	ある程度達成した		

(2) 着眼点別

着 眼 点	評 価 （5段階）
支援の質の向上	3：ある程度達成した
量的拡充	3：ある程度達成した
区民や地域等との協働	3：ある程度達成した
区民ニーズに沿った事業運営	3：ある程度達成した
安心・安全の確保	4：達成した
社会・経済、制度変更等への対応	3：ある程度達成した

(3) 評価の理由

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、就学相談説明会を集合方式ではなくオンライン方式で開催し、保護者への理解・啓発を図った。
また、保育園等で実施する就学前ガイダンスの回数を1回増やし、情報提供の機会の拡充を図った。

3 令和5年度の事業実施内容や改善点等

改訂した就学相談パンフレット等を見直し、概要版の作成等さらに理解しやすくなるよう検討する。
また、新型コロナウイルスの感染状況に対応した情報提供の工夫について検討する。

4 今後の課題や事業の方向性

就学相談（転学相談）について、保護者への周知方法や福祉イベント等への参加など、関係機関との連携による新たな周知方法を検討していく。

5 コロナの影響・課題

(1) 実施状況

評価（3段階）	A：予定とおり実施した
---------	-------------

(2) 浮彫となった課題等

就学相談説明会は、集合方式ではなく、オンライン方式での実施となった。

実績報告書

事業番号 2304	児童発達支援センター（相談部門）
担当課： 障害者支援課	計画掲載ページ： 65 事業区分： 拡充

1 令和4年度事業実績

(1) 事業実績

相談員（心理・言語・作業・理学）を配置し電話相談（幼児18件・小学生以上17件）と面接相談（幼児357件・小学生以上153件）を実施した。（総計545件）
 相談支援専門員による障害児支援利用援助を行い利用計画等作成。（幼児70件・小学生以上304件・合計374件）
 発達支援事業に結びつく前の、発達に気がかりのある児童・保護者約51組を対象に月1回の「広場」[事業を46回実施した。0歳児及び体力的に毎週の通園は難しい児童・保護者11組を対象にひよこ組を18回実施した。相談部門職員による保護者対象ペアレントトレーニング年間1コース実施。（全7回）センターを利用する児童の保護者と区民対象に就学後の生活を考える企画として「発達応援マルシェ」を例年開催しているが、感染症対策のため中止した。

(2) 主な経費

なし

2 達成状況

(1) 事業全体

評価（5段階）
4：達成した

【評価段階の説明】

5	計画以上に達成した	2	あまり達成できていない
4	達成した	1	達成していない
3	ある程度達成した		

(2) 着眼点別

着 眼 点	評 価 （5段階）
支援の質の向上	4：達成した
量的拡充	4：達成した
区民や地域等との協働	3：ある程度達成した
区民ニーズに沿った事業運営	4：達成した
安心・安全の確保	4：達成した
社会・経済、制度変更等への対応	4：達成した

(3) 評価の理由

電話受付から大半が来園による初回面接につながる。一度面接した児童は必要があれば経過観察し見守りを続け、必要があれば児童に適した社会資源の紹介を進めている。
 小学生以上の面接の占める比率は3割程度となり数年前に比較し増加傾向であり、教育分野との連携を求められることもある。

3 令和5年度の事業実施内容や改善点等

電話受付から面接実施までの迅速化を図る。
 看護師と医療的ケア児コーディネーターや療育指導経験者が必要に応じて初回面接から加わり、丁寧で確かなアセスメントを実施する。
 計画相談についても着実に取り組む。

4 今後の課題や事業の方向性

電話による初回面接の申し込みから実施までのスムーズな進行、多様化する相談事例に対応できる相談員やコーディネーターの養成・活用や他機関との連携強化を進めるとともに、保育所等訪問支援事業との連携を図っていく。

5 コロナの影響・課題

(1) 実施状況

評価（3段階）	A：予定とおり実施した
---------	-------------

(2) 浮彫となった課題等

特になし。

実績報告書

事業番号 2305	児童発達支援センター（療育部門）
担当課： 障害者支援課	計画掲載ページ： 65 事業区分： 拡充

1 令和4年度事業実績

(1) 事業実績

児童福祉法による発達支援事業を行い、在籍185組、集団療育（延4,121人）個別療育（延1,512人）を実施した。心理相談員や療育指導員による面談を各利用者に対し年間2回以上行った。必要な児童には幼稚園や保育園をはじめ関連機関との連携をもった。
また、保育所等訪問支援事業を開始し、登録者11人、延112回の訪問支援を行った。

(2) 主な経費

なし

2 達成状況

(1) 事業全体

評価（5段階）
4：達成した

【評価段階の説明】

5	計画以上に達成した	2	あまり達成できていない
4	達成した	1	達成していない
3	ある程度達成した		

(2) 着眼点別

着 眼 点	評 価 （5段階）
支援の質の向上	4：達成した
量的拡充	4：達成した
区民や地域等との協働	3：ある程度達成した
区民ニーズに沿った事業運営	4：達成した
安心・安全の確保	4：達成した
社会・経済、制度変更等への対応	3：ある程度達成した

(3) 評価の理由

感染症蔓延防止対策のため、制約せざるを得ない活動もあったが、保護者の声を汲みつつ、可能な範囲で支援の質を高める取組みを行った。

3 令和5年度の事業実施内容や改善点等

支援の質の一層の向上を図るため、児童のニーズに応じ利用形態や利用頻度の選択肢を広げたり、様々なニーズを持つ児童への対応を充実させていく。

4 今後の課題や事業の方向性

障害者差別解消法等を念頭に多様な児童への支援と質の向上を検討していく。
各事業間の連携を行い、事業所内外で情報共有を進める。

5 コロナの影響・課題

(1) 実施状況

評価（3段階）	A：予定とおり実施した
---------	-------------

(2) 浮彫となった課題等

特になし。

実績報告書

事業番号 2401	「ヒーローバス」運行事業
担当課： 保育計画課	計画掲載ページ： 70 事業区分： 新規

1 令和4年度事業実績

(1) 事業実績

令和2年4月から3台で運行している。
 また、ヒーローバスのさらなる活用方法として、園庭のみならず、夏季の水遊び場が十分でない保育園のため、私立園の園児を区立園のプールへ送迎する事業について、区立園4園で本格実施した。
 通園バスにおける園児置き去り事故を踏まえた国の緊急対策等を踏まえ、子どもの安全・安心のより一層の確保を図るため、置き去り防止を支援する安全装置を全てのヒーローバスに設置した。

(2) 主な経費

運行管理委託 14,256,000円
 運行整備委託 396,000円
 運行管理の支払委託 194,580円
 バスの借上げ 2,353,560円
 プール送迎消耗品（UVカットネット・銅枠入り水温計等） 226,743円
 園児バス置き去り防止機器 396,000円

2 達成状況

(1) 事業全体

評価（5段階）
4：達成した

【評価段階の説明】			
5	計画以上に達成した	2	あまり達成できていない
4	達成した	1	達成していない
3	ある程度達成した		

(2) 着眼点別

着 眼 点	評 価 （5段階）
支援の質の向上	4：達成した
量的拡充	4：達成した
区民や地域等との協働	4：達成した
区民ニーズに沿った事業運営	4：達成した
安心・安全の確保	5：計画以上に達成した
社会・経済、制度変更等への対応	4：達成した

(3) 評価の理由

子ども総合計画に記載のヒーローバス増車（3台目）を達成したため。
 また、ヒーローバスのさらなる活用方法として、区立園へのプール送迎事業を本格実施できたため。

3 令和5年度の事業実施内容や改善点等

水遊びの実施が困難な保育園の子どもを区立園のプールへ送迎する取組について、利用機会の拡充を図るため、水遊び場を提供する区立園を全園へ広げるとともに、夏季期間のみ園児を送迎するバスを1台増車する。

4 今後の課題や事業の方向性

夏季期間や午後におけるバスの稼働率が低いことを受け、ヒーローバスのさらなる活用方法について、引き続き検討する。
 また、安全な運行体制を維持するため、園児の所在確認の徹底などについて定期的な周知を行う。

5 コロナの影響・課題

(1) 実施状況

評価（3段階）	A：予定とおり実施した
---------	-------------

(2) 浮彫となった課題等

特になし

実績報告書

事業番号 2402	訪問型病児・病後児保育利用料助成
担当課： 保育課	計画掲載ページ： 70 事業区分： 新規

1 令和4年度事業実績

(1) 事業実績

保育園等に通っている乳幼児が病気や怪我などでお休みをし、保護者の仕事の都合がつかないなどの理由により、家庭で保育をする人がいない場合、自宅でベビーシッターを利用した際の費用の一部を助成した。

(2) 主な経費

助成対象者56名（延べ人数）に対し、696,772円を支出した。

2 達成状況

(1) 事業全体

評価（5段階）
4：達成した

【評価段階の説明】			
5	計画以上に達成した	2	あまり達成できていない
4	達成した	1	達成していない
3	ある程度達成した		

(2) 着眼点別

着 眼 点	評 価 （5段階）
支援の質の向上	4：達成した
量的拡充	4：達成した
区民や地域等との協働	4：達成した
区民ニーズに沿った事業運営	4：達成した
安心・安全の確保	4：達成した
社会・経済、制度変更等への対応	4：達成した

(3) 評価の理由

事業開始時と比べ申請者数が増加傾向にあるため。

3 令和5年度の事業実施内容や改善点等

継続して実施する

4 今後の課題や事業の方向性

特になし

5 コロナの影響・課題

(1) 実施状況

評価（3段階）	A：予定とおり実施した
---------	-------------

(2) 浮彫となった課題等

特になし

実績報告書

事業番号 2403	放課後児童健全育成事業の推進
担当課： 子育て支援課	計画掲載ページ： 70 事業区分： 拡充

1 令和4年度事業実績

(1) 事業実績

小学校内に新たに2か所を開設し、学童保育クラブ需要の増加に対応した。新型コロナウイルス感染拡大防止に努めながら、就労等の家庭への支援を継続した。令和5年度開設する小学校内学童保育クラブ3か所の開設準備、公営から民営化する4か所の運営引継ぎを行った。保育の質を確保する取り組みとして、民営施設への運営支援の充実に努めた。

(2) 主な経費

なし。ただし小学校内学童保育クラブ整備費は別途計上済み。

2 達成状況

(1) 事業全体

評価 (5段階)
3: ある程度達成した

【評価段階の説明】

5	計画以上に達成した	2	あまり達成できていない
4	達成した	1	達成していない
3	ある程度達成した		

(2) 着眼点別

着 眼 点	評 価 (5段階)
支援の質の向上	3: ある程度達成した
量的拡充	3: ある程度達成した
区民や地域等との協働	3: ある程度達成した
区民ニーズに沿った事業運営	3: ある程度達成した
安心・安全の確保	3: ある程度達成した
社会・経済、制度変更等への対応	3: ある程度達成した

(3) 評価の理由

学童保育クラブへの需要増への対応としては、継続して取り組むことが必要である

3 令和5年度の事業実施内容や改善点等

入所待機が発生しているため、放課後子ども総合プランの推進を含め、更なる対応が求められる。小学校内学童保育クラブは、学校とのタイムシェアでの事業運営となり、学校との調整が重要な課題となっている。

4 今後の課題や事業の方向性

小学校の児童増に伴い、今後は学校施設のタイムシェアが困難な場合が予想されるので、既存施設での事業運営継続も必要である。

5 コロナの影響・課題

(1) 実施状況

評価 (3段階)	A: 予定とおり実施した
----------	--------------

(2) 浮彫となった課題等

人数を分散するために、時間、場所の確保が必要であるり、既存施設以外の施設確保が難しいため、時間の分散で対応せざるを得ない。

実績報告書

事業番号 2404	学童保育クラブ整備		
担当課： 子育て支援課・放課後子ども対策課	計画掲載ページ： 70	事業区分：	拡充

1 令和4年度事業実績

(1) 事業実績

小学校内学童保育クラブ（碑小学校・五本木小学校）については、令和4年度中に整備が終了し、令和5年4月から運営開始となった。

(2) 主な経費

小学校内学童保育クラブ（碑小学校・五本木小学校）
備品購入費等（工事費除く）：11,082千円

2 達成状況

(1) 事業全体

評価（5段階）
3：ある程度達成した

【評価段階の説明】			
5	計画以上に達成した	2	あまり達成できていない
4	達成した	1	達成していない
3	ある程度達成した		

(2) 着眼点別

着 眼 点	評 価 （5段階）
支援の質の向上	4：達成した
量的拡充	4：達成した
区民や地域等との協働	4：達成した
区民ニーズに沿った事業運営	4：達成した
安心・安全の確保	4：達成した
社会・経済、制度変更等への対応	4：達成した

(3) 評価の理由

小学校内学童保育クラブ（碑小学校・五本木小学校）の整備を実施し、定員拡充を実施することができたため。

3 令和5年度の事業実施内容や改善点等

令和5年度も拡充整備等により、定員拡充を進めていく。

4 今後の課題や事業の方向性

令和5年度以降も開設可能な小学校から順次、教育委員会と調整しながら、一体型事業を中心とした放課後子ども総合プランの実施に向けて、できる限り小学校内に学童保育クラブを整備していく。

5 コロナの影響・課題

(1) 実施状況

評価（3段階）	A：予定とおり実施した
---------	-------------

(2) 浮彫となった課題等

特になし

実績報告書

事業番号 2405	ファミリー・サポート・センターの充実	
担当課： 子育て支援課	計画掲載ページ： 70	事業区分： 拡充

1 令和4年度事業実績

(1) 事業実績

・相互援助の理解と周知や協力会員の拡大を図った。
 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、オンラインでの事業説明会に参加し登録、オンライン環境のない方は郵送での登録を行った。
 また、利用対象者や利用回数を制限するなどの対応を行った。

(2) 主な経費

委託料 14,743,089円
 補助金（新型コロナ感染症対策経費）136,443円

2 達成状況

(1) 事業全体

評価（5段階）
4：達成した

【評価段階の説明】

5	計画以上に達成した	2	あまり達成できていない
4	達成した	1	達成していない
3	ある程度達成した		

(2) 着眼点別

着 眼 点	評 価 （5段階）
支援の質の向上	4：達成した
量的拡充	3：ある程度達成した
区民や地域等との協働	4：達成した
区民ニーズに沿った事業運営	3：ある程度達成した
安心・安全の確保	4：達成した
社会・経済、制度変更等への対応	4：達成した

(3) 評価の理由

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、利用対象者や利用回数を制限するなどの対応を行いながら、可能な限り事業を継続した。

3 令和5年度の事業実施内容や改善点等

協力会員の確保に努める。
 平成29年度から実施しているマッチング方法について引き続き検証を行いながら実施していく。
 令和5年5月8日以降、新型コロナウイルス感染症5類移行に伴い今後の登録手続き等を理解してもらうため、登録説明会の在り方について状況に応じて検討していく。

4 今後の課題や事業の方向性

事業は引き続き実施する。
 利用会員、協力会員ともに安全に事業を利用していけるよう、登録までの手続き、利用までのプロセス（マッチング等）を状況に応じて検討する。

5 コロナの影響・課題

(1) 実施状況

評価（3段階）	C：縮小して実施した
---------	------------

(2) 浮彫となった課題等

利用制限を行いながらの事業継続のため実績は減となっている。

実績報告書

事業番号 2406	認可保育所整備
担当課： 保育計画課	計画掲載ページ： 72 事業区分： 拡充

1 令和4年度事業実績

(1) 事業実績

なし。

(2) 主な経費

なし

2 達成状況

(1) 事業全体

評価（5段階）
4：達成した

【評価段階の説明】			
5	計画以上に達成した	2	あまり達成できていない
4	達成した	1	達成していない
3	ある程度達成した		

(2) 着眼点別

着 眼 点	評 価 （5段階）
支援の質の向上	4：達成した
量的拡充	4：達成した
区民や地域等との協働	4：達成した
区民ニーズに沿った事業運営	4：達成した
安心・安全の確保	4：達成した
社会・経済、制度変更等への対応	4：達成した

(3) 評価の理由

令和2年度から令和3年度の開設数は25園であったため。

3 令和5年度の事業実施内容や改善点等

令和2年4月に待機児童ゼロを達成し、その後も新たに8か所613人分の保育施設定員の確保を行った。さらに定員の弾力化等の手法により、令和5年度の待機児童ゼロは維持できる見通しである。そのため、令和4年度開設に引き続き、令和4年度整備の令和5年度開設園の募集を見送った。

4 今後の課題や事業の方向性

令和2年4月に待機児童ゼロを達成したが、引き続き目黒区子ども総合計画に基づき、計画的に保育所整備等様々な手法に取り組み、待機児童ゼロを維持していく。

5 コロナの影響・課題

(1) 実施状況

評価（3段階）	A：予定とおり実施した
---------	-------------

(2) 浮彫となった課題等

特になし

実績報告書

事業番号 2407	認可保育所整備（区立保育園の民営化）
担当課： 保育計画課	計画掲載ページ： 73 事業区分： 拡充

1 令和4年度事業実績

(1) 事業実績

【鷹番】
 令和4年12月に総合的な子ども家庭支援体制の構築と環境整備についてを決定し、鷹番保育園について、令和7年4月の民設民営園の開設を中止した。
 鷹番保育園の計画内容の変更及び第三ひもんや保育園の跡地活用について、令和5年1月に鷹番・ひもんや・第三ひもんや保育園の保護者に対し説明会を開催した。
 【第二上目黒保育園】
 令和5年4月の事業者公募の開始に向け、保護者説明会等を開催し、意見及び要望を公募要項に反映させ、令和5年2月に公募要項を決定した。また3月には、公募要項の概要について近隣に対して説明会を開催した。
 【ひもんや・第三ひもんや・中町保育園】
 保護者に対し、今後の取組や民営化までのスケジュール、定員縮小計画等についての説明を行った。

(2) 主な経費

【第二上目黒保育園】
 ○上目黒職員住宅・目黒土木公園事務所アスベスト調査 811,800円
 ○用地測量及び土地境界確定委託 1,540,000円

2 達成状況

(1) 事業全体

評価（5段階）	【評価段階の説明】												
4：達成した	<table border="1"> <tr> <td>5</td> <td>計画以上に達成した</td> <td>2</td> <td>あまり達成できていない</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>達成した</td> <td>1</td> <td>達成していない</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>ある程度達成した</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	5	計画以上に達成した	2	あまり達成できていない	4	達成した	1	達成していない	3	ある程度達成した		
5	計画以上に達成した	2	あまり達成できていない										
4	達成した	1	達成していない										
3	ある程度達成した												

(2) 着眼点別

着 眼 点	評 価（5段階）
支援の質の向上	4：達成した
量的拡充	4：達成した
区民や地域等との協働	4：達成した
区民ニーズに沿った事業運営	4：達成した
安心・安全の確保	4：達成した
社会・経済、制度変更等への対応	4：達成した

(3) 評価の理由

計画どおり、令和2年4月に東山保育園、公設民営園の目黒保育園及び中目黒駅前保育園を民設民営化し、令和4年4月にも公設民営園の第二ひもんや保育園を民設民営化した。
 鷹番保育園は、計画では令和5年度末に閉園し、令和7年4月に民設民営園の開設を予定していたが、こども家庭支援センター等への暫定活用を優先することとしたため、令和7年4月の民設民営園の開設を中止した。その一方で、第二上目黒保育園民営化時期を令和7年4月に決定し、保護者及び民営化園整備予定地の近隣住民に対し、説明会を開催し、令和5年度の事業者公募に向け、順調に事業が遂行できているため。

3 令和5年度の事業実施内容や改善点等

鷹番保育園は、引き続き、空き保育室を活用して定期利用保育事業を実施する。
 第二上目黒保育園は、事業者公募を開始し、事業者決定する。決定した事業者を保護者や近隣住民に紹介し、整備予定の保育所の説明を行う予定である。

4 今後の課題や事業の方向性

平成25年度に策定した「区立保育園の民営化に関する計画」を令和4年3月に改定した。これに基づき、引き続き、区立保育園の民営化を進めていく。

5 コロナの影響・課題

(1) 実施状況	評価（3段階）	A：予定とおり実施した
----------	---------	-------------

(2) 浮彫となった課題等

特になし